

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和5年 7月24日 月曜日 9時00分

天候 晴れ

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)
1. 岸信夫 さん前 (16.2)	1	27.3	5.8		珪 130
	3	27.1	5.9	33	珪 40
	5	26.5	6.1		珪 0
2. 大江 (14.3)	1	27.8	6.0		珪 250
	3	27.0	6.0	34	珪 0
	5	26.6	6.3		珪 0
3. 道方 (10.7)	1	28.0	6.7		珪 540
	3	27.2	6.7	33	珪 360
	5	26.5	6.3		珪 980
4. 毛無 (18.1)	1	27.1	6.0		珪 220
	3	26.9	5.9	33	珪 60
	5	26.1	6.0		珪 100
5. この浦 (中央) (13.7)	1	27.1	6.1		珪 410
	3	27.1	6.2	33	珪 140
	5	27.0	5.8		珪 880
6. この浦 (奥) (9.9)	1	27.4	6.3		珪 680
	3	27.4	6.5	33	珪 1360
	5	26.7	6.5		珪 650
7. テラマル (19.0)	1	26.9	6.7		珪 80
	3	26.9	6.6	33	珪 60
	5	26.7	6.2		珪 240
8. カマバ (12.1)	1	27.1	6.5		珪 0
	3	27.0	6.5	32	珪 20
	5	26.5	6.2		珪 0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)
 今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」が多数でした。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
 南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測 南島種苗センター